

Pマークニュース

<2013年新春号>

(株) トムソンネット
Pマークコンサルティンググループ

2013年新春号目次

1. 2012年末Pマーク付与事業者状況
2. シリーズ：Pマーク取得のための勘どころ（その1：取得への作業の流れ）
3. 後を絶たない個人情報漏えい事件（最近の保険業界の事故から）
4. ご存知ですか、Pマーク・個人情報保護および情報セキュリティ関連サイト
5. トムソンネットからのお知らせ

1. 2012年末のPマーク付与事業者状況（2012/12/28現在）

JIPDECが公表している資料によれば、2012年末のPマーク付与事業者数は全体で15,840社になっています。業種別内訳は下表の通りです。

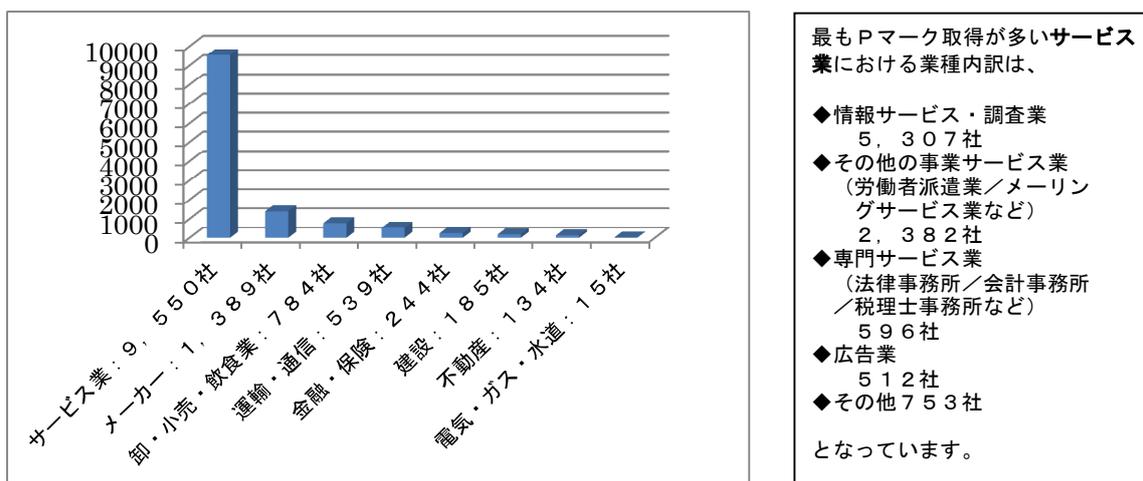


図1：Pマーク業種別付与事業者数

なお、**保険代理店（保険媒介代理業）**のPマーク付与事業者数は、**86社**で業種別ランクでは12位に位置していますが、約20万社といわれる保険代理店業のまだ僅か0.4%という水準で、今後の増加が望まれます。

但し、**昨年度（2012年）**だけでみると、保険代理店におけるPマーク取得は、**27社が新規取得**しており、かつてない増加となりました。

昨年の急増した背景には、

- ① 2011年に保険代理店における大きな個人情報漏えい事件が発生し、各保険会社の代理店に対する指導・対応が厳しくなった。
- ② 来店型保険代理店の進出等により、保険獲得の競争は一段と厳しさを増しており、他社との個人情報保護に対する差別化としてPマーク取得が進んだ。
- ③ 近時、コーポレートガバナンス強化の必要性が認識され、社内体制として個人情報保護を中心とするコンプライアンス遵守に乗り出す企業が増えた。等が要因として挙げられます。

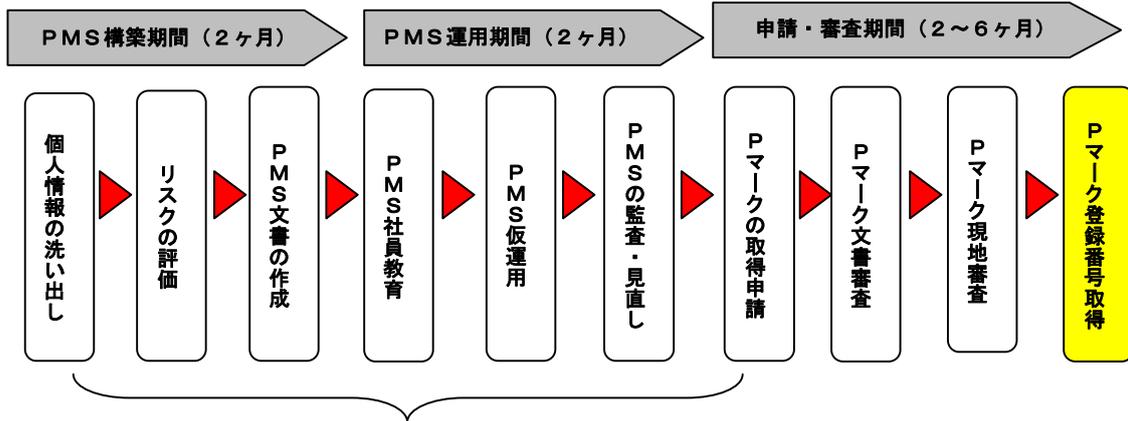
2. シリーズ：Pマーク取得のための勤どころ（その1：取得への作業の流れ）

これからPマークを取得しようと検討されているみなさまのために、Pマークを取得するまでに必要となる作業内容を、今後シリーズで説明します。

初回の今回は、標準的にはどのような作業ステップを経るのかを下図に示しました。

なお、下記の作業期間は、弊社の取得支援サービスをご利用された場合の一般的ケースにおける期間を示しております。

図2：Pマーク取得までの作業ステップ （注）PMS：個人情報保護マネジメントシステム



個人情報の洗い出しに始まって、Pマークの取得申請に至る7ステップの作業を、弊社の経験豊かな担当者が、ご支援致します。

次回からは、各作業ステップにおける対応ポイントを解説します。

3. 後を絶たない個人情報漏えい事件（最近の保険業界の事故から）

（1）ジブラルタル生命で退職した従業員が内部システムに不正アクセス、個人情報漏えい

ジブラルタル生命保険は、元社員や元代理店販売員19人が、退職後に社内システムを通じ、顧客情報422件にアクセスしていたことを明らかにした。

同社が契約情報照会システムへのアクセス状況を調査した結果判明したもので、2009年1月以降、最大19人の元従業員が顧客情報422件にアクセスしていた。

漏洩した情報は、合併した旧AIGエジソン生命保険の契約に関する情報で、証券番号や契約日、契約者氏名のほか、被保険者の氏名、住所、電話番号、生年月日、保険金受取人氏名、保険金額、保険料などの情報が含まれる。

従業員が退職した際、システムへのアクセスを遮断する措置が的確に行われておらず、退職後一定期間アクセスが可能な状態だった。不正利用や二次被害は確認されていないという。同社では対象となる顧客に、説明と謝罪を実施している。

(Security NEXT - 2012/11/09)

(2) 損害保険ジャパン満期返戻金および解約返戻金データ CD-ROM 紛失

損害保険ジャパンは、満期返戻金および解約返戻金に関するデータあわせて 40 万 6632 件を記録した CD-ROM を紛失したと発表した。

同社の事務本部ビルにおいて、顧客情報を記録した 2 枚の CD-ROM が所在不明となっているもの。2 枚は同一内容で 2011 年 5 月にバックアップ用として作成されたが、2012 年 5 月に保管状況を確認したところ、紛失していることが判明したという。

同ディスクには、積立型保険で 2009 年 9 月から 2011 年 2 月の間に満期返戻金を支払った契約 26 万 1580 件、および 2005 年 4 月から 2008 年 3 月の間に解約返戻金を支払った契約 14 万 5052 件に関するデータが記録されていた。契約者と請求者の氏名、証券番号、満期日、口座情報、返戻金額などが含まれる。

不正利用などの報告は確認されていない。同社では、本部内で誤って廃棄した可能性が高いとし、ディスク内のデータは専用の閲覧ソフトのみ読み取り可能であるとして、情報が外部へ流出するおそれは低いと説明している。

(Security NEXT - 2012/06/21)

4. ご存知ですか、Pマーク・個人情報保護および情報セキュリティ関連サイト

最近では、オフィスでも、家庭でもインターネットを利用して、調査や検索を行うのが一般的になっています。そこで、Pマークや個人情報保護、セキュリティに関する調査や検索に便利な代表的なサイトを紹介します。

(1) 「Pマークとは?」「Pマークの取得申請の方法は?」「どんな企業がPマークを取得しているのか?」等々、Pマークに関する詳細を調べたい。

⇒ 一般財団法人日本情報経済社会推進協会 (J I P D E C)

<http://privacymark.jp/>

(2) 「個人情報漏えい事件がどのくらい起こっているのか?」「どんな原因で個人情報が漏えいしたのか?」等々、個人情報漏えい事故の統計情報を調べたい。

⇒ NPO日本ネットワークセキュリティ協会

<http://www.jnsa.org/result/incident/2011.html>

(3) 「コンピュータウイルスや不正アクセスへの対策は?」や「個人情報漏えいが発生した時の対処方法は?」等々、情報セキュリティについて幅広く調べたい。

⇒ 独立行政法人情報処理推進機構 (I P A)

<http://www.ipa.go.jp/security/index.html>

(4) 現在、実際に発生している個人情報漏えいやセキュリティ事故の内容や情報セキュリティに関するトピックスを知りたい。

⇒ Security-Next (ニュースガイヤ株式会社運営)

<http://www.security-next.com/>

5. トムソンネットからのお知らせ！

(1) 保険代理店様を対象にPマーク取得に関する説明会を行います。

Pマーク取得を目指す保険代理店様向けに、Pマーク取得の手順や費用、あるいは社内体制の整備の方法を分かり易く説明するとともに、弊社が行うPマーク取得支援サービスの概要を説明します。

説明会への参加をご希望される場合は、下記連絡先にご一報下さい。

(2) 人材育成にトムソンネットの保険業務研修をご活用下さい。

弊社では、これまでに保険業界や保険システムを担当するソフトウェアハウス関係者を対象に3,000名以上の方に損保および生保の業務研修を実施して参りました。

保険代理店様から時々、日常の業務に追われて中々保険業務に関する教育が出来ないとお話をお聞きします。

弊社の研修は、損保・生保について基本と上級の各コースを用意し、受講者の要望やレベルに合った研修を行っております。

貴社の貴重な若手人材の育成に、是非、弊社の保険業務研修をご活用ください。

研修の申込みやお問い合わせは、弊社ホームページ（下記URL）からお願い致します。

<http://www.tmsn.net/contact.html>

Pマークについてのご相談は下記で承っております。お気軽にどうぞ！

連絡先 株式会社 トムソンネット(<http://www.tmsn.net/>)

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-18-1 三井ビル 7階

電話 03-3249-9432 FAX03-5259-5835

担当: 岩原 秀雄 TEL 090-5528-1712 喜多 章 TEL 090-5818-8454

神田 順 TEL 080-6669-2035 本間 晋吾 TEL 090-2762-4623

以上